

## 北栄町まちづくりビジョン（素案）に対するパブリックコメントの結果について

この度は、「北栄町まちづくりビジョン」（素案）について、貴重なご意見をいただきありがとうございました。  
お寄せいただいたご意見とご意見に対する考え方をまとめましたので公表します。  
意見提出：3名（7件）

ビジョン該当箇所		意見等要旨	意見に対する考え方（ビジョンへの反映）
第1編 第1章	農業担い手の育成・確保	<p>企業の農業参入は短絡的な増やし方であり、この考えは数字を一気に上げて示そうとする事務側のものだと思う。以前から疑問を持っていたことであり、現実的にはどうかと思う。</p> <p>その障害として          風土（地元農家が企業をどう受け入れるか）          土地などの貸し出しの協力ができるか          だと思う。</p> <p>そういった中で私が以前に考えていたのは、地元農家でチームを組み、組織（会社）を作らせたほうがいろいろと早くなるし、今後につながる。（スイカ協議会のようなもの）このようなやり方をした農業組織が今伸びている。町としては3人、5人の積極的な農家に声をかけ、バックアップしながら一緒に取り組んだほうがいいと思う。もう1つは私個人の考える農業（家）フランチャイズ化。最初は時間がかかるが広がりだせば一挙に広がってくる。</p>	<p>【意見の反映は困難】</p> <p>企業の農業参入については、参入企業の考え方などを聞き取り助言をしていますが、農地の権利取得に際しては、農業委員会が関係法令に基づき、ご指摘の点も含め多角的な観点から慎重に検討した上で判断を行っているところです。また、農地の集積や効率的な生産体制の構築のためには、ご指摘のような組織づくりも有効と考えます。町としても、お手伝いできる事項に関しては、支援を行っていきたいと考えています。</p>

ビジョン該当箇所		意見等要旨	意見に対する考え方（ビジョンへの反映）
第1編 第3章	観光の振興	<p>コナンについては、新たな手を考え、長期&amp;短期計画を組む必要があると思う。今その計画が見えない。何かとりあえず箱は作った。その「箱」をどうしていくというところまで考えられていなかった気がする。「箱」づくりが目的で手段としての手が見えなかった。</p>	<p>平成9年3月、旧大栄町商工会が策定した「商工会地域ビジョン」の政策提言があり、「コナンの里づくり」構想がスタートしました。事業の最初の取り組みは、平成11年12月、県道由良停車場線の整備により「コナン通り」、「コナン大橋」が完成、その後年次計画でコナン通りの整備を行ってきました。青山剛昌氏は、世界的に注目されるマンガ家であり、特に「名探偵コナン」は日本をはじめ、世界約30ヶ国で大人気であり、内外から拠点施設の設置要望が起こってきました。そこで要望に応え、平成19年3月、利用者が少なくなっていた「大栄歴史文化学習館」を「青山剛昌ふるさと館」としてリニューアルオープンさせたものです。このように、ふるさと館は、ご意見の「とりあえず箱物を作った」には当たらないと考えています。ふるさと館は単に「名探偵コナン」の展示館ではなく、本町出身の青山さんの人となりや、彼の全作品を展示することにより、青山さんの魅力を余すところなく紹介したもので、現在、オープンして4年目となり、来場者は年間6~7万人となっています。来場者の1割が県内、9割が県外であり、海外、特に韓国、台湾、中国からの団体、グループ、個人とも増加しています。今後とも、館がさらに前進するよう、展示物の充実を図るとともに、周辺地域の宿泊施設・観光施設との連携強化、地域住民・グループとの共同事業、PR活動を積極的に行い、記事・ニュースとして取り上げられること等により、町の観光行政の中心を担う観光施設に上げていきたいと考えています。</p>

ビジョン該当箇所		意見等要旨	意見に対する考え方（ビジョンへの反映）
第2編 第1章	子どもがすくすくと育つ環境づくり	<p>北栄町内には、鳥取中央育英高等学校、中央高等学園専修学校があり、立派な学園都市（町）である。これを活かさないことはない。子供を育てる環境づくりにはこれらの学校とも大いに連携することが必要。</p> <p>【現状と課題】6行目 「教育ならば北栄町」の前に、「幸いにして北栄町には高校と学園もあります。」を加えてはどうか。</p> <p>【施策の体系】 (3)保・幼・小・中の連携に「高」を加えてはどうか。</p>	<p>【現状と課題】「教育ならば北栄町」は義務教育までと判断しています。さらに、高等学校と専修学校だけをことさらに挙げることは必要ないと考えます。北栄町が設置する保育所、幼稚園、小学校、中学校、さらには保育園、高等学校、専修学校などすべての教育に関わる施設を含めて連携し、教育環境の整備を進めていきます。</p> <p>【施策の体系】すでに高等学校との連携は行っており、「すこやかスマイルプラン」においても、「高」連携は記述しているため、追記します。</p>
第2編 第3章	スポーツの振興	<p>住民の健康づくり、体力づくりのためには、今ある体育施設を開放し、あらゆる住民が利用しやすい環境づくりが必要。体育施設は利用増があつてこそ施設が活きてくる。</p> <p>【現状と課題】4行目 次のように改めてはどうか。 「活動ニーズに応じられるスポーツ振興の～」</p> <p>「活動ニーズに応じ、<u>あらゆる施設を開放し、スポーツ振興の～</u>」</p> <p>【施策の基本方向】 次のように改めてはどうか。 「誰もが生涯を通じていつでもどこでも気軽に～」</p> <p>「誰もが生涯を通じていつでもどこでも<u>体育施設を拠点として気軽に～</u>」</p>	<p>【現状と課題】北栄町の体育施設は、どなたでも申請をして使用料を納めていただければ利用することができます。ご意見の「あらゆる施設を開放し」とある表現の意味が、貸し出さない施設はないという意味でとらえれば、この表現も良いと思いますが、使用料を求めない無料開放のことであれば、町としては、体育施設の維持管理費等の経費について、その総てを公費で負担するのではなく、「受益者負担の原則」に基づき、受益者に対して条例に基づいた使用料の負担をお願いしたいと考えています。また、使用方法のことを意味し、「鍵を開けて開放しておく」方式での施設開放のことでしたら、備品・設備・照明などの管理面や安全確保における管理責任の面からも、誰が使用したかが確認出来ない・誰が使用するかわからないこの方式での実施は出来ないと考えています。きちんと責任を持って使用していただくため、申請書の提出により貸出を行う現在の方法を継続していきたいと考えています。以上のことから、誤解を与えかねないこの表現を付け加えることは避けたいと考えます。</p> <p>【施策の基本方向】「お台場公園」や「レークサイド大栄」をはじめとし、体育施設以外におけるスポーツ活動も活発に行われており、この表現を付け加えることは適切ではないと考えます。</p>

ビジョン該当箇所		意見等要旨	意見に対する考え方（ビジョンへの反映）
第3編 第1章	生活習慣病の予防対策	子宮けいがん予防のワクチンを中学女子・高校女子に無料接種し、今後の子宮けいがんの発生を軽減するよう、ビジョンに取り入れてほしい。	【今後の検討課題】 具体的な施策については、財政状況を考慮しながら予算編成の中で検討します。
第3編 第3章	子育てと仕事の両立支援	「農業」について 「事業所に対しては、ワーク・ライフ・バランスの啓発を行い」という文章があるが、事業所だけではなく、農業など自営業に対しても、ワークライフバランスの考え方を働きかけて欲しい。農業は特に、ワークライフバランスがうまくとりにくい。それは、企業とは違って家族経営であるため、各々自らが心がけなければいけないからである。農家にも意識啓発をし、その意識を高めていけるようなビジョンを取り入れてほしい。	【意見を反映】 家庭や地域の教育力を高めるため、事業所に対してはワーク・ライフ・バランスの啓発を、農家に対しては、農作業・家庭の役割分担など、各農家が決定してこれに基づいて農業経営等を行う「家族経営協定」の締結を進め、子育てと仕事の両立、及び子育て負担感の軽減を図る取組を進めます。現在91組ですが、拡大を図ります。 「第5編 みんなのまちづくり、第1章 男女共同参画社会の推進」においても、ワーク・ライフ・バランスの取り組みについて追記します。
第4編 第3章	住宅・公園の整備	住宅・公園の整備とありながら、住環境整備のみの記載しかなく、【現状と課題】【施策の基本方向】に公園についての記載がない。	【意見を反映】 都市計画区域マスタープランに基づき、地域にとって必要とされ、身近な公園の適正配置を検討することを記載します。